

外傷性鼓膜穿孔

鼓膜は厚さ0.1mmの薄い膜のため、しばしば外力により簡単に破れます。耳搔き、マッチ棒等で直接鼓膜を破る場合と、平手打ちや爆発により間接的に破れる場合とがあります。

直接的に破るのはやはり耳掃除が多いのですが、耳の穴（外耳道）や鼓膜は知覚の鋭敏な場所なので、一人で掃除をして奥まで耳搔きを入れすぎて鼓膜を破ることはあまりないようです。子供がぶつかってきた等、掃除をしている人以外の力が加わった時に起きる事がほとんどです。特に子供の耳掃除には注意しましょう。いやがって急に動いたり、また寝ている子供の耳掃除をしている時に、起きて暴れて傷つけてしまうことがあります。幼児が大人のまねをして耳搔きを耳に入れ、転倒して鼓膜を破るのもよくある例です。

間接的に破れるのはやはりけんかによる例が多く、耳を手でなぐられたり、スリッパで叩かれたりして鼓膜が裂けたように破れてしまいます。変わった例では、耳にキスされ強く吸われて破れたというのもありました。

鼓膜が破れた直後は耳の痛みがありますがすぐに消えて軽い難聴と耳鳴りが残ります。しかしほとんどが2～4週間程度で自然に穴が閉鎖、治癒します。ただ穴が大きい場合や、鼓膜の穴から中耳に菌が入って中耳炎を起こすと、耳だれが続いて自然に閉鎖しない場合があります、手術が必要となります。菌が入らないよう水泳はやめて、風呂に入る時も耳に水が入らないよう注意しましょう。予防的に抗生剤の内服も行います。

鼓膜穿孔はちょっとした注意で防げます。子供の手の届く所に耳搔きを放置しない、無理な耳掃除はやめる、自分で耳掃除をする時は他の人のいない所でする等の注意をして予防しましょう。

平成9年3月

田中 暁